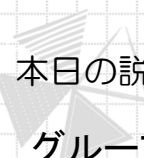


第2回総合計画市民検討会議



グループワークの進め方

平成28年8月20日



本日の説明メニュー

グループワークの進め方

1. 各部会へのお願いについて
2. 「見直し論点シート」について
 - ・後期基本計画策定の基本的な考え方
 - ・「見直し論点シート」の構成
3. 「見直し論点シート」の検討手順について
4. 検討の進め方について
5. 記録・報告について
6. 各部会のタイムスケジュールについて
7. 本日のグループワーク
8. 気持ちよく協議するための会議ルール
9. グループワーク

1. 各部会へのお願いについて

【役割】

庁内で検討した、「後期基本計画策定に向けた見直し論点シート」に基づいて、前期基本計画をどう見直すべきかについて、みなさまの意見をいただきます。

【方法】

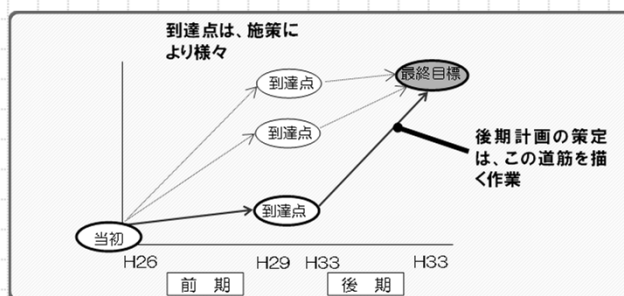
- ・見直し論点シートに意見を赤字で加筆してください。
- ・市長への報告は、加筆いただいた見直し論点シートとします。

3

2. 見直し論点シートについて

<後期基本計画策定の基本的な考え方>

後期4年間で、最終目標(ゴール)をどのように達成していくか



ア. 前期の進捗状況は？

イ. 前期の【成果】は？
【残された課題】は？

ウ. 社会情勢変化や個別計画等の
【新たなニーズ・課題】は？

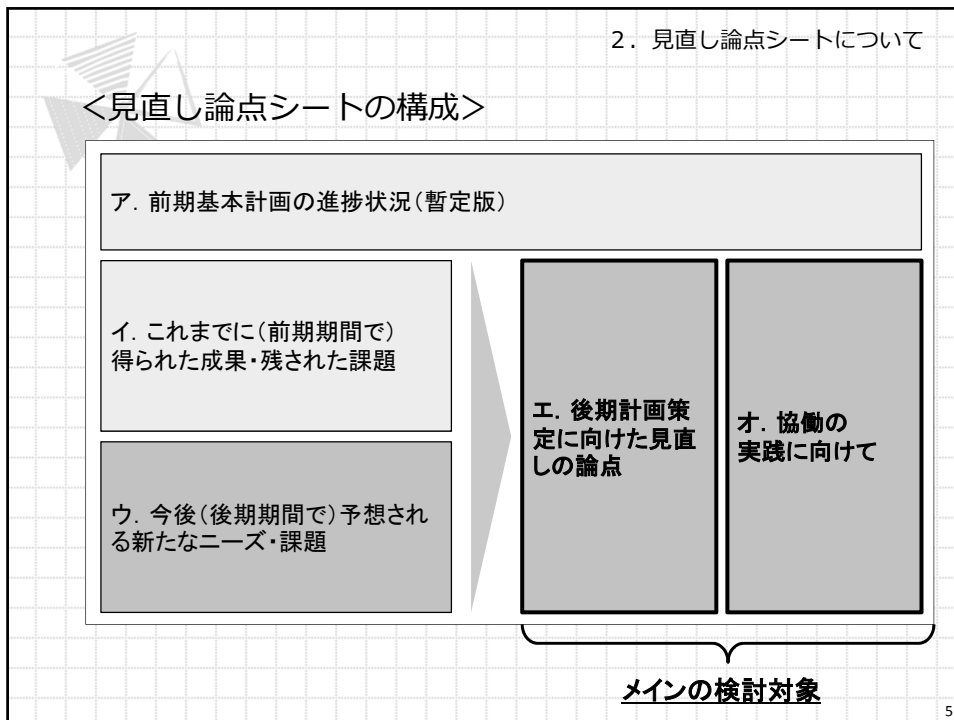
どのようにゴールをめざすのか
(道筋を考える)

- ・これまでの取組の見直し (充実、改善、縮小)
- ・新たな取組の検討
- ・協働の実践に向けた方策

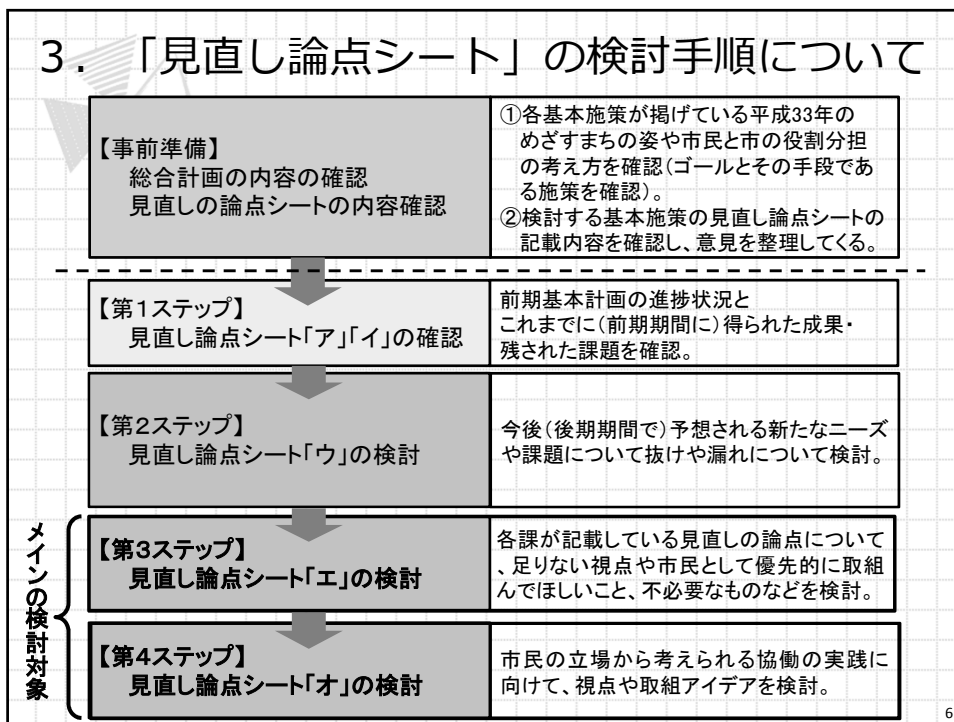
4

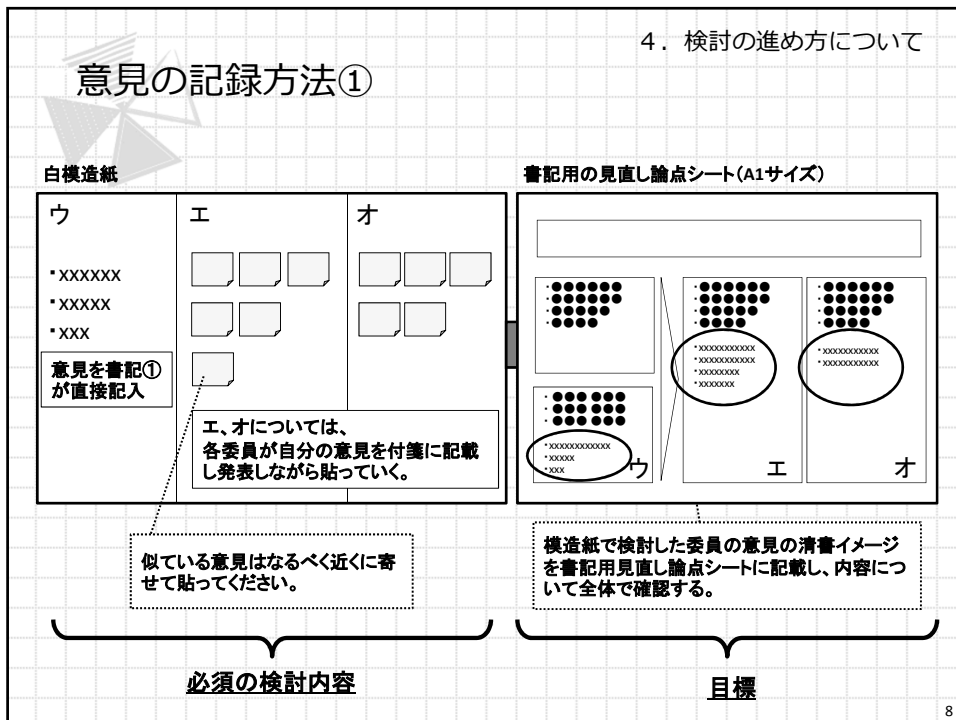
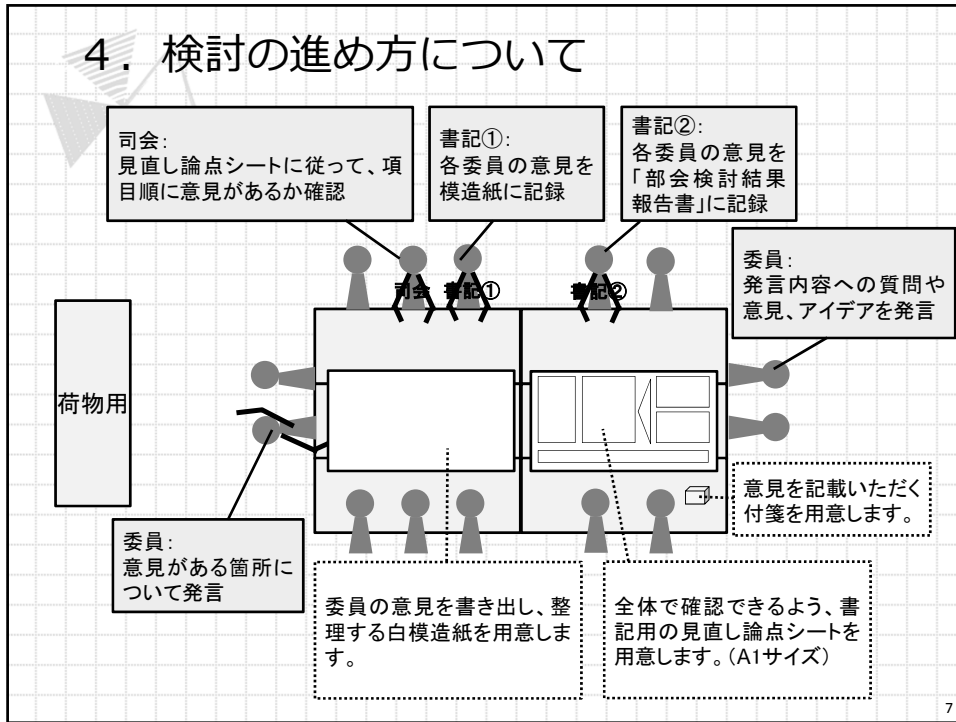
2. 見直し論点シートについて

<見直し論点シートの構成>



3. 「見直し論点シート」の検討手順について





意見の記録方法②

4. 検討の進め方について

部会検討結果報告書<〇〇部会>

■今後(後期期間で)予想される新たなニーズ・課題(ウ)

*XXXXXXXXXXXXX
*XXXXXXX

■後期基本計画策定に向けた見直しの論点(エ)

*XXXXXXXXXXXXX
*XXXXXXXXXXXXX
*XXXXXXXXXXXXX
*XXXXXXX

■後期基本計画策定に向けた見直しの論点(オ)

*XXXXXXXXXXXXX
*XXXXXXXXXXXXX

各委員の意見を簡条書きで記録する。
※発言内容の議事要旨を記載

9

5. 記録・報告について

①部会検討結果報告書

- ・意見を見直し論点シートに反映したもの(書記②が記録した資料)
- ⇒ホームページでの公表はこの資料を用います。

②見直し論点シート

- ・意見を見直し論点シートに反映したもの(書記①が結果を清書)
- ⇒市長への報告はこの資料を用います(審議会等へも提示予定)。

部会検討結果報告書<〇〇部会>

■今後(後期期間で)予想される新たなニーズ・課題(ウ)

*XXXXXXXXXXXXX
*XXXXXXX

■後期基本計画策定に向けた見直しの論点(エ)

*XXXXXXXXXXXXX
*XXXXXXXXXXXXX
*XXXXXXXXXXXXX
*XXXXXXX

■後期基本計画策定に向けた見直しの論点(オ)

*XXXXXXXXXXXXX
*XXXXXXXXXXXXX

*XXXXXXXXXXXXX
*XXXXXXX

*XXXXXXXXXXXXX
*XXXXXXXXXXXXX
*XXXXXXXXXXXXX
*XXXXXXX

*XXXXXXXXXXXXX
*XXXXXXXXXXXXX
*XXXXXXXXXXXXX

10

6. 各部会のタイムスケジュールについて

分野	第2回	第3回	第4回	第5回
健康・福祉	・1-2子育て支援	・1-1健康づくりの推進 ・1-3高齢者サービスの充実	・1-4障害者サービスの充実 ・1-5社会保障制度の充実	・1-6生活安定の確保 ・1-7地域福祉活動の支援
生活・環境	・2-6災害対応能力の向上	・2-5交通安全・地域安全の推進	・2-1自然・生態系の保護と回復 ・2-2緑の整備	・2-3生活環境の保全 ・2-4循環型社会の形成
文化・学習	・3-7学校教育の充実	・3-1人権と平和の尊重 ・3-2男女共同参画の拡大 ・3-8青少年の健全育成	・3-4生涯にわたる学習活動の推進 ・3-5文化・芸術活動の支援 ・3-6スポーツ活動の支援	・3-3国際化と都市間交流の推進 ・3-9市民との協働体制の構築
都市基盤・産業	・4-1計画的なまちづくりの推進	・4-2まちの拠点整備 ・4-3公共交通の利便性の向上	・4-5商工業の振興 ・4-6都市農業の振興	・4-4社会基盤の保全・整備
行財政運営	・5-1市民の参画意欲を高める市政運営	・5-2経営的な視点に立った市政運営	・5-3継続的かつ安定的な市政運営	・5-4健全財政による持続可能な市政運営

11

7. 本日のグループワーク

【テーマ】

本日の検討対象である基本施策について検討するとともに、次回以降の進め方のイメージを掴む。

【進め方】

1. 本日の司会進行・書記担当(2名)を決めてください。
2. コンサルタントの方で時間配分を示しながら、5つのグループが足並みを揃えて検討していただきます。
3. 最後に、各部会の主な検討結果について発表していただきます。(発表担当を決めてください)

12

8. 気持ちよく協議するための会議ルール

1. お互いの意見を尊重しましょう。
2. 府中市在住／在勤の一市民として、公募市民・職員の区別なく、一委員として同じ立場で意見交換を行いましょう。
3. 誹謗中傷はせず、前向きな意見を出し合いましょう。
4. みんなが自分の意見を発言できるよう、発表時間を守りましょう。
5. まちがいなく意見を残せるよう、付箋に意見を書きましょう。

13

9. グループワーク

【会議準備】

出席者を確認と模造紙の準備

- 本日の司会の方は、部会検討結果報告書で、出席者の確認を行ってください。
- 書記①の方は、白模造紙の上部に部会名を書いてください。
また、「ウ」「エ」「オ」の項目枠を作ってください。「エ」「オ」は付箋を貼るため、広めに枠を取ってください。

14

9. グループワーク 【事前準備】 総合計画の内容の確認

【事前準備】
総合計画の内容の確認
 各基本施策が掲げている平成33年のめざすまちの姿や市民と市の役割分担の考え方を確認する。

健康・福祉(1-2子育て支援)	20ページ
生活・環境(2-6災害対応能力の向上)	31ページ
文化・学習(3-7学校教育の充実)	38ページ
都市基盤・産業 (4-1計画的なまちづくりの推進)	41ページ
行財政運営 (5-1市民の参画意欲を高める市政運営)	47ページ

各基本施策の手段となる施策について確認する。

15

9. グループワーク 【事前準備】 総合計画の内容の確認

**1 人と人が支え合い
幸せを創るまち
(健康・福祉)**

(2) 子育て支援

めざすまちの姿 ~平成33年のまちの姿~

- ・全ての家庭が安心して出産し、子育てできる環境が整っています。
- ・家族、地域ぐるみで子どもを育てています。
- ・人や自然とのふれあいを通じて、子どもが健やかに成長しています。

■役割分担の考え方

【市民の役割】

- ・地域全体で子どもを育てていくという意識を持ち、地域ぐるみで子育てをサポートする。
- ・行政などのサポートを受けつつも、親は自分が責任を持って育てるという意識を持ち、楽しみながら子育てをする。
- ・子育ての知恵を持つ中高年世代が、若い世代の「子育て」を見守り、教えるなど、子育てを前世代と若い世代が相互に交流する。

【市の役割】

- ・地域での親子交流や子育て家庭の交流機会を提供するとともに、世代を超えた交流機会を提供し、地域の子育て環境の充実を支援する。
- ・子育てに関する情報や気軽に相談できる場所、サービスを提供し、子育て家庭の育児不安を解消し、児童虐待等の防止に努める。
- ・子育て中の家庭やひとり親世帯に対して、経済的支援や育児支援を行う。
- ・保育所の整備のほか、ショートステイ[※]や保育ママ[※]も含めた多様な保育スタイルに合う保育サービスを充実する。

■重点的取組

- ・ボランティアやNPO等、地域の社会資源の連携を図り、市民力、地域力活用して子育て家庭を支える仕組みづくりを推進します。
- ・民間や市民との協働の下、待機児童の解消に努めるとともに、多様な保育ニーズに対応できるよう、病児保育の実施や一時預かりの拡充など、多様な保育サービスを展開します。

※ショートステイ＝保護者の入院や出張などにより子どもの養育が一時的に困難なときに、7日間を限度に子どもを預かり、食事や通園通学の援助をする事業です。

※保育ママ＝家庭的保育事業のことで、家庭内保育施設の中で少人数の児童を保育する事業です。

←対象の基本施策で
目指しているまちの姿

←対象の基本施策での
市民と市の役割分担の
考え方

16

9. グループワーク 【事前準備】 総合計画の内容の確認

■見直し論点シート

後期基本計画策定に向けた見直し論点シート

ア. 前期基本計画の進捗状況

番号	基本施策名	担当部署	担当課	関係課
1・1	健康づくりの推進	保健福祉部	健康推進課	住宅勤務課

基本施策名の進捗状況	平均値	施策名	進捗状況	施策名
やや遅れているが概ね順調	2.8	健康づくりの支援 母子保健の充実 医師予防対策の充実	3: 目標達成に向けて順調 2: やや遅れているが概ね順調 1: 遅れが生じている	地域医療体制の整備 保養機会の提供

イ. これまでに(前中期間)得られた成果(達成された課題)

- 生活習慣の予防、健康増進等に関係する意識を醸成し、目標参加人数を達成 (H23年□□人⇒H27年□□人)。
- 乳幼児予防接種に関する情報発信の強化(□□事業との連携によるチラシ配布)により、接種率が98.5%に向上した。
- 医療機関、薬局、保健センターとの連携により、市民健康管理プログラムの取組がスタートした。

後期基本計画策定に向けた見直しの論点 (60~83年度)

- 【健康づくりの支援】
- ・健診・検診受診率向上に向けた啓発手法の改善
- ・ライフステージ(子ども、働く世代、高齢者)ごとの健康

■総合計画(p65~66) 対応

9. グループワーク 【事前準備】 総合計画の内容の確認

1 人々一人ひとりが健康を創る暮らし (健康・福祉)

施策1 健康づくりの推進

施策1 健康づくりの支援

(1) 現状と課題

【特】 仕事や学業の増加を通じて、府民の特性や個人の生活環境なども具体的に把握することで、府民の健康に関心が高まりつつある。健康づくりの意識は高まっています。また、自らの健康や家族についての関心も高く、生活にたどり着く必要があることから、日常生活における健康意識が顕著です。しかし、現状は健診受診後の保健指導の効果が低く、生活習慣の改善に至っていない。府民の心身の健康を維持・増進していくことの大変さを認識し、健康意識をさらに高めるための、保健指導や啓発活動を行います。

(2) あげざらぬ

生活習慣の予防、健と口の健康づくりなど健康に関する正しい知識の普及が図られ、ライフステージに応じた適切な取組や支援を行うことにより、「自分の健康は自分でつくりたい」という意識が高まっています。また、もともと健康や健康上の課題を抱えているも生活の質が高く、いじり地と暮らししています。

【所管部署】

施策の進捗	進捗の割合	進捗率	2019年度進捗率
60歳未満の府民が2020年度に1回以上検診を受けたこと、20歳未満の府民が2020年度に1回以上の検診を受けたこと(検診率)	62.6%	67%	75.0%
特定健診、成人健診の受診率(健康意識の向上)	27.9%	成人健診 26.8%	30.0%
健康増進事業(健康意識の向上)	26.8%	⇒平均値: 27%	⇒2020年度

健康のための生活習慣の予防のために取り組んでいること(健康からもう21項目アンケートから)

取り組み	割合
健康に関する知識を身につけていること	60%
健康に関する知識を身につけていること	50%
健康に関する知識を身につけていること	40%
健康に関する知識を身につけていること	30%
健康に関する知識を身につけていること	20%
健康に関する知識を身につけていること	10%
健康に関する知識を身につけていること	5%
健康に関する知識を身につけていること	2%
健康に関する知識を身につけていること	1%
健康に関する知識を身につけていること	0%

市民に期待すること

- ・市民一人ひとりが健康に関心を持ち、健康づくりの意識を高める。年代別の生活状況に応じた取組を、生活にわたって継続する。
- ・3) 施策の方向性
- ・市民が、生活にわたって自分や家族の心身の健康を維持・増進していくことの大変さを認識し、健康意識をさらに高めるための、保健指導や啓発活動を行います。

(4) 主要な取組事業

事業名	H20~H27年度の取組
健康増進事業	・生活習慣の予防、健康増進、健康に関する知識の普及などを目的に、健康増進を行います。
健康に関する知識の普及	・健康に関する正しい知識を普及させることにより、健康増進の効果を高めること、健康意識の向上を図ります。
健康に関する知識の普及	・健康意識の向上を図るため、健康に関する正しい知識を普及させることにより、健康増進の効果を高めること、健康意識の向上を図ります。

※健康に関する正しい知識を普及させることにより、健康増進の効果を高めること、健康意識の向上を図ります。

【事例】

事例写真

←オの検討内容

←エの検討内容

【第1ステップ】

見直し論点シート「ア」「イ」の確認

ア:前期基本計画の進捗状況

⇒基本施策を構成する施策の評価結果を整理し、基本施策全体としての進捗状況が4段階で判定されています。

イ:これまでに(前期期間に)得られた成果・残された課題

⇒施策評価結果を踏まえ、以下が挙げられています。

- ・前期期間で実施した主な取組と得られた成果
- ・前期期間(これまで)において、進捗が遅れている(成果があがっていない)施策・取組

【このステップでの取組み】

内容を確認してください。

19

9. グループワーク【第1ステップ】見直し論点シート「ア」「イ」の確認

<進め方>

1. 「ア」「イ」の内容を確認・共有してください。

※ご意見がある場合は、次の「ウ」の検討の際に発表してください。

※なお、見直し論点シートは、担当部署で作成しているため、今回参加している職員が作成したものではありません。

20

【第2ステップ】

見直し論点シート「ウ」の検討

ウ：今後(後期期間で)予想される新たなニーズ・課題

⇒後期計画策定にあたり意識すべき社会経済動向、市民ニーズや地域課題、市長方針や個別計画等に示されている新たな視点などが挙げられています。

【このステップでの取組み】

- ① 今後(後期期間で)予想される新たなニーズや課題について抜けや漏れについて意見を出してください。
- ② イで確認した各課が認識している「残された課題」について気づいたことがある場合も、ここで意見を出してください。

21

9. グループワーク【第2ステップ】見直し論点シート「ウ」の検討

<進め方>

1. 「ウ」の内容を確認・共有してください。(3分間)
2. 司会の方は「ウについてご意見がある方はいらっしゃいますか？」をお声をかけてください。
3. ご意見のある委員の方は、挙手をし、意見を発表してください。
4. 書記①の方は、意見内容を模造紙のウの枠内にメモしてください。

22

【第3ステップ】

見直し論点シート「エ」の検討

エ: 後期基本計画策定に向けた見直しの論点

⇒ア、イ、ウの内容から、各課が検討した後期基本計画策定に向けた見直しの論点

【このステップでの取組み】

各課が記載している見直しの論点について、足りない視点や市民として優先的に取組んでほしいこと、不必要なものなどを検討してください。

23

9. グループワーク【第3ステップ】見直し論点シート「エ」の検討

<進め方>

1. 各自で「エ」の内容を確認し、ご意見を付箋に記入してください。
(3分間)
2. 3分経ったら、司会の方は、任意の方を指定し、そこから時計まわりでみなさまの意見を一つずつ聞いていってください。(ご意見のない方は飛ばしていただいて構いません。) 発表される方は、付箋を貼りながら、意見を発表してください。この際、書記①の方は、なるべく類似する意見をまとめて貼るよう調整してください。
3. 全員の意見を聞き終わったら、司会の方は、出てきた意見への質問や補足、その他意見の有無をお聞きください。もし意見がない場合は、先ほど、発表されなかった方を中心に、ご意見を伺ってください。
4. 司会の方は、出てきた意見を簡単に振り返って、確認してください。

24

【第4ステップ】

見直し論点シート「オ」の検討

オ:協働の実践に向けて

⇒エの内容から、各課が検討した協働の実践に向けた視点や取組アイデア

【このステップでの取組み】

市民の立場から考えられる協働の実践に向けた視点や取組アイデアを検討してください。

25

9. グループワーク【第4ステップ】見直し論点シート「オ」の検討

<進め方>

1. 各自で「オ」の内容を確認し、ご意見を付箋に記入してください。
(3分間)
2. 3分経ったら、司会の方は、任意の方を指定し、そこから時計まわりでみなさまの意見を一つずつ聞いていってください。(ご意見のない方は飛ばしていただいて構いません。) 発表される方は、付箋を貼りながら、意見を発表してください。この際、書記①の方は、なるべく類似する意見をまとめて貼るよう調整してください。
3. 全員の意見を聞き終わったら、司会の方は、出てきた意見への質問や補足、その他意見の有無をお聞きください。もし意見がない場合は、先ほど、発表されなかった方を中心に、ご意見を伺ってください。
4. 司会の方は、出てきた意見を簡単に振り返って、確認してください。


26



【発表】

- 本日の発表者を決めてください。
- 「エ」の検討の中で、最も重要なポイントを一つ、
「オ」の検討の中で、最も重要なポイントを一つ、
グループで選んでください。
- 発表時間は、各グループ2分間です。

27



本日のワーキングはこれで終了です。
お疲れ様でした！

28